

株主の皆様へ

こころとからだに栄養を

愛情と信頼のマーク 「カップ印」のお砂糖



当社グループは つねにご満足いただける
製品とサービスで
多くの方々に笑顔をお届けできる
「総合甘味サプライヤー」を
目指しております。

CONTENTS

株主の皆様へ	1
業績のご報告	3
事業セグメント別の概況	3
中期経営計画・対処すべき課題	4
連結財務諸表	5
個別財務諸表	7
連結財務ハイライト	9
企業情報	10
株主還元について	11
株主メモ	裏表紙



代表取締役社長
樋口 洋一

株主の皆様には、平素より日新製糖グループへの格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

当社は、2011年10月の経営統合に伴い「日新製糖ホールディングス株式会社」として発足後、2013年4月には旧・日新製糖株式会社と新光製糖株式会社を吸収合併するとともに、「日新製糖株式会社」に商号変更し新たにスタートしました。その後、2015年1月に健康産業事業を株式会社ドゥ・スポーツプラザに分社化し、同年4月には販売会社日新カップ株式会社を吸収合併しました。こうしたグループ企業の集約・再編を通じ、砂糖事業の経営基盤の強化と効率化の実現、健康産業事業のコスト競争力の強化を推進してまいりました。

また、これら事業基盤の強化と並行して、株主価値の増大のため、2015年11月に東京証券取引所市場第二部から同市場第一部銘柄へ上場市場を変更し、株式の流動性の向上を図るとともに、新たな資本政策を公表し、安定した財務・収益基盤に基づき、株主還元を大幅に充実いたしました。

この間、業績は着実に向上し、2016年3月期決算においては営業利益30億円、当期純利益20億円と「2015～2017年度・中期経営計画」における当期目標を達成しております。これもひとえに、株主の皆様をはじめ、多くの関係者の皆様のご支援の賜物と心より感謝申しあげます。

今後は、「2016～2019年度・中期経営計画」を着実に実行し、当面の目標である2019年度ROE 5%を達成するとともに、すべてのステークホルダーの皆様への貢献を高め、当社の経営理念である「豊かで快適な生活の実現のため、『食』と『健康』で貢献する。」を果たしてまいります。

皆様の信頼とご期待にお応えすべく、グループ役職員一同全力を尽くしてまいりますので、引き続き、ご支援を賜りますようよろしくお願い申しあげます。

2016年6月

(経営理念) 豊かで快適な生活の実現のため、「食」と「健康」で貢献する。

- ・公正で透明性の高い経営を実践することにより、社会から信頼される企業を目指します。
- ・会社の業績向上を図ることにより、社会に貢献するとともに、従業員・お客様・株主様などの信頼と期待にお応えします。
- ・健康に資する安全な製品・サービスを安定的に提供することにより、お客様の満足と安心を実現します。

業績のご報告

当期におけるわが国の経済につきましては、大企業を中心とする企業収益や雇用・所得環境および設備投資が改善し、堅調に推移しました。しかしながら、依然として力強さを欠く個人消費や新興国を中心とする海外経済の景気減速、金融市場における急速な円高・株安など、先行きは不透明な状況にあります。

海外原糖市況につきましては、ニューヨーク市場粗糖先物相場(当限)において1ポンド当たり12.00セントで始まり、タイ・インドでの砂糖生産量の上方修正等を背景とした世界的供給過剰感やブラジル通貨レアル安の進行等を材料に、8月後半には今期安値となる10.13セントをつけました。その後、9月後半から主要生産国の天候懸念やブラジルの旺盛なエタノール需要による砂糖生産減少観測等を受けて上昇に転じ、さらにエルニーニョ現象により干ばつに見舞われたタイ・インドが生産量を大幅に下方修正したこと等を材料に、3月後半には今期高値となる16.75セントまで上昇し、15.35セントで当期を終了しました。

一方、国内精糖市況(日本経済新聞掲載、東京)につきましては、上白糖1kg当たり185~186円で始まりましたが、海外原糖相場の下落を受けて10月に183~184円に2円下落したものの、その後の海外原糖相場の急反発を受け、2月に187~188円に4円上昇し、当期を終了しました。

当期の売上高は49,840百万円(前年同期比0.2%増)、営業利益は3,063百万円(同7.7%増)となりました。営業外損益におきまして、天候不順による原料サトウキビの減産から新光糖業株式会社の業績が悪化したことなどを受け、持分法による投資利益が149百万円減少しましたが、結果として、経常利益は3,372百万円(同2.5%増)となり、親会社株主に帰属する当期純利益は2,163百万円(同32.2%増、前年同期には健康産業事業に関する会社分割に伴う特別退職金398百万円、スティックシュガー等二次製品の生産体制合理化・再構築に伴う八尾センター(大阪府八尾市)敷地の減損損失393百万円を計上)となりました。

事業セグメント別の概況

当社グループは、当社、子会社6社および関連会社6社により構成されており、砂糖の製造・販売を中心とする砂糖その他食品事業を主な事業とし、その他の事業(健康産業事業、冷蔵倉庫・港湾運送事業等)を行っております。

当社グループの事業セグメント別の概況は、次のとおりです。

砂糖その他食品事業

砂糖その他食品事業につきましては、8月後半の天候不順と暖冬による出荷の伸び悩みはあったものの、前期の消費税増税の影響が解消したことにより、出荷量は業務用、家庭用とも前年を上回りました。また、当社独自製品であるきび砂糖は、消費者の嗜好に合致する商品として年間を通じて好調を維持しました。果糖等その他の甘味料の販売につきましても、取扱高を増やしました。

その結果、売上高は46,394百万円(前年同期比0.2%増)、セグメント利益は2,648百万円(同8.4%増)となりました。



その他の事業

その他の事業につきましては、ドゥ・スポーツプラザを運営する健康産業事業は、会員数が伸長したほか、エステ等の付帯営業が好調に推移しました。加えて、女性専用のホットヨガ&コラーゲンスタジオ「BLEDA(ブレダ)」の出店を開始し、増収増益を確保しました。また、冷蔵倉庫事業におきましては、畜産品および氷の取扱いが前期に引き続き好調でしたが、港湾運送事業におきましては輸入合板等の取扱いが減少しました。

その結果、売上高は3,446百万円(前年同期比0.1%減)、セグメント利益は414百万円(同3.5%増)となりました。





2016～2019年度・中期経営計画

〔中期経営計画の要旨〕

- ・ 精糖事業の品質・経営効率におけるNo.1クオリティを目指します。
- ・ 当社グループの強みを活かして新たな事業・商材に挑戦し、「総合甘味サプライヤー」として拡大・成長を図ります。また、海外における事業展開を推進します。
- ・ 健康産業事業における、美容・アンチエイジング・リラクゼーションをキーコンセプトとする新たな店舗展開を推進します。
- ・ 以上の取り組みを支えるため、ガバナンス体制の整備、人材の育成、業務効率化等の経営基盤強化を推進します。

当社グループは、株主資本利益率（ROE）を持続的な企業価値増大に関わる中核的な指標と捉えており、以上の経営戦略により、2019年度ROE 5%、2024年度ROE 8%の達成を目指してまいります。

砂糖その他食品事業

総合甘味サプライヤーとして事業領域拡大

精製糖

- 【国内】 No.1クオリティを目指し収益性を強化
- 【海外】 アジアで日本品質の精製糖事業展開へ布石



その他食品

- 砂糖取引で築いた顧客基盤に対し、甘味料全般を含む業務用食品素材を販売
- 糖類の特性を応用した製品の研究開発・市場導入を推進

その他の事業

健康産業の新展開

健康産業

スポーツクラブをベースに

- 美容
 - アンチエイジング
 - リラクゼーション
- で事業展開

冷蔵倉庫・港湾運送

東京オリンピックによる荷動きの活発化を捉える



対処すべき課題

当社グループの主力事業である精糖事業におきましては、足許では砂糖需要の減少が続いているものの、TPP交渉の大筋合意がなされ、現行の糖価調整制度の維持、競合商品である加糖調製品の調整金制度への組み入れが政府より公表されています。

こうした状況の下、当社グループは、中期経営計画を策定し、以下の課題に取り組んでいます。

まず、TPP交渉の大筋合意については、これを砂糖の消費回復に取り組むべき重要な機会と捉え、精糖事業の品質・経営効率におけるNo.1クオリティを目指し、2015年4月に子会社日新カップ株式会社との合併による運営の効率化、今福工場（大阪府大阪市）におけるFSSC22000認証による食品安全の向上、スティックシュガー工場の更新、物流センターの拡充などの取り組みを進めています。

次に、拡大・成長を軌道に乗せるため、第一に、砂糖以外の商材の取扱いの増大に注力してまいります。全国に広がる当社グループのお客様に対し、甘味料に対する知見、物流機能および品質管理体制に基づき、国内外の甘味料や食品素材を提供することにより「総合甘味サプライヤー」として貢献してまいります。第二に、事業領域の拡大として、砂糖の需要伸長が予測されるアジア等の新興国市場における事業基盤の構築、および糖類の機能性を活かした製品の開発に取り組んでまいります。また、これらの手段として、M&Aを積極的に活用してまいります。

また、健康産業事業においても、2015年1月にドゥ・スポーツプラザの分社化と経営体質改善を実施し、以後、拡大路線を強化しています。従来型の総合スポーツクラブ市場が飽和し、小型専門業態が伸長する消費者ニーズの多様化に対応し、ホットヨガ&コラーゲンスタジオ「BLEDA(ブレダ)」により新店舗の展開を推進します。

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当 期 (平成28年3月31日現在)	前 期 (平成27年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	26,653	26,498
現金及び預金	5,980	2,398
受取手形及び売掛金	3,785	3,963
有価証券	10,539	14,100
商品及び製品	3,768	3,562
仕掛品	409	471
原材料及び貯蔵品	1,700	1,432
その他	470	571
貸倒引当金	△0	△0
固定資産	31,020	32,042
有形固定資産	13,182	12,994
建物及び構築物	2,524	2,585
機械装置及び運搬具	1,810	1,652
土地	8,133	8,133
その他	713	622
無形固定資産	170	198
その他	170	198
投資その他の資産	17,666	18,849
投資有価証券	15,986	16,558
繰延税金資産	664	679
退職給付に係る資産	158	730
その他	937	968
貸倒引当金	△80	△87
資産合計	57,673	58,541

科目	当 期 (平成28年3月31日現在)	前 期 (平成27年3月31日現在)
(負債の部)		
流動負債	5,715	6,699
支払手形及び買掛金	2,125	2,854
短期借入金	1,100	1,100
未払法人税等	599	394
賞与引当金	308	315
その他	1,581	2,034
固定負債	2,584	3,257
繰延税金負債	662	1,089
役員退職慰労引当金	235	413
退職給付に係る負債	145	153
再評価に係る繰延税金負債	1,077	1,137
その他	463	462
負債合計	8,299	9,956
(純資産の部)		
株主資本	46,683	44,963
資本金	7,000	7,000
資本剰余金	12,020	12,020
利益剰余金	27,958	26,237
自己株式	△296	△294
その他の包括利益累計額	2,690	3,621
その他有価証券評価差額金	532	1,003
繰延ヘッジ損益	△2	9
土地再評価差額金	2,191	2,131
退職給付に係る調整累計額	△31	477
純資産合計	49,373	48,584
負債純資産合計	57,673	58,541

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 1株当たり純資産額 2,236円3銭



連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	(平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで)	(平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで)
売上高	49,840	49,741
売上原価	40,030	40,263
売上総利益	9,809	9,478
販売費及び一般管理費	6,746	6,633
営業利益	3,063	2,844
営業外収益	343	485
受取利息	13	16
受取配当金	101	106
持分法による投資利益	193	343
その他	34	19
営業外費用	34	39
支払利息	12	12
支払手数料	14	18
その他	7	7
経常利益	3,372	3,290
特別損失	176	829
固定資産除却損	176	37
減損損失	—	393
特別退職金	—	398
税金等調整前当期純利益	3,196	2,461
法人税、住民税及び事業税	949	846
法人税等調整額	83	△21
当期純利益	2,163	1,636
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	2,163	1,636

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 1株当たり当期純利益 97円96銭

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	(平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで)	(平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,895	2,114
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,944	△4,467
財務活動によるキャッシュ・フロー	△547	△552
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	6,291	△2,905
現金及び現金同等物の期首残高	2,398	5,304
現金及び現金同等物の期末残高	8,689	2,398

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

当期(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株主資本				株主資本 合計	その他の包括利益累計額					純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式		その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計	
当期首残高	7,000	12,020	26,237	△294	44,963	1,003	9	2,131	477	3,621	48,584
当期変動額											
剰余金の配当			△441		△441						△441
親会社株主に帰属する当期純利益			2,163		2,163						2,163
自己株式の取得				△1	△1						△1
株主資本以外の項目の 当期中の変動額(純額)						△470	△11	59	△508	△931	△931
当期変動額合計	—	—	1,721	△1	1,720	△470	△11	59	△508	△931	788
当期末残高	7,000	12,020	27,958	△296	46,683	532	△2	2,191	△31	2,690	49,373

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

個別財務諸表

貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当 期 (平成28年3月31日現在)	前 期 (平成27年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	26,446	22,292
現金及び預金	5,868	1,647
売掛金	3,544	1,745
有価証券	10,539	14,100
商品及び製品	3,766	2,631
仕掛品	409	471
原材料及び貯蔵品	1,696	1,412
前払費用	54	71
繰延税金資産	222	149
関係会社短期貸付金	280	—
その他	64	63
固定資産	30,736	31,443
有形固定資産	11,115	11,018
建物	1,396	1,573
構築物	114	134
機械及び装置	1,231	1,295
車両運搬具	10	0
工具器具備品	55	45
土地	7,764	7,764
リース資産	171	172
建設仮勘定	371	32
無形固定資産	137	152
ソフトウェア	110	120
その他	26	31
投資その他の資産	19,483	20,271
投資有価証券	3,863	3,782
関係会社株式	14,332	15,147
関係会社長期貸付金	770	1,058
前払年金費用	203	—
その他	395	354
貸倒引当金	△80	△70
資産合計	57,183	53,736

科 目	当 期 (平成28年3月31日現在)	前 期 (平成27年3月31日現在)
(負債の部)		
流動負債	5,883	5,220
買掛金	2,190	1,947
短期借入金	1,618	1,769
リース債務	25	47
未払金	119	201
未払費用	783	235
未払法人税等	587	330
賞与引当金	257	164
その他	300	524
固定負債	2,188	2,403
リース債務	107	110
繰延税金負債	595	610
退職給付引当金	—	23
役員退職慰労引当金	182	353
再評価に係る繰延税金負債	1,077	1,137
その他	225	167
負債合計	8,072	7,623
(純資産の部)		
株主資本	46,407	43,334
資本金	7,000	7,000
資本剰余金	24,318	24,318
資本準備金	1,750	1,750
その他資本剰余金	22,568	22,568
利益剰余金	15,385	12,310
その他利益剰余金	15,385	12,310
繰越利益剰余金	15,385	12,310
自己株式	△296	△294
評価・換算差額等	2,703	2,777
その他有価証券評価差額金	513	637
繰延ヘッジ損益	△2	9
土地再評価差額金	2,191	2,131
純資産合計	49,110	46,112
負債純資産合計	57,183	53,736

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 1株当たり純資産額 2,224円10銭



損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	(平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで)	(平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで)
売上高	46,439	37,934
売上原価	37,313	33,044
売上総利益	9,126	4,889
販売費及び一般管理費	6,432	2,547
営業利益	2,694	2,342
営業外収益	259	295
受取配当金	204	256
その他	54	39
営業外費用	34	38
支払利息	12	13
支払手数料	14	18
その他	7	6
経常利益	2,919	2,599
特別利益	1,602	446
抱合せ株式消滅差益	1,602	—
貸倒引当金戻入額	—	446
特別損失	60	796
固定資産除却損	60	26
減損損失	—	393
特別退職金	—	376
税引前当期純利益	4,461	2,248
法人税、住民税及び事業税	895	716
法人税等調整額	49	△37
当期純利益	3,516	1,569

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 1株当たり当期純利益 159円24銭

株主資本等変動計算書

当期 (平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位：百万円)

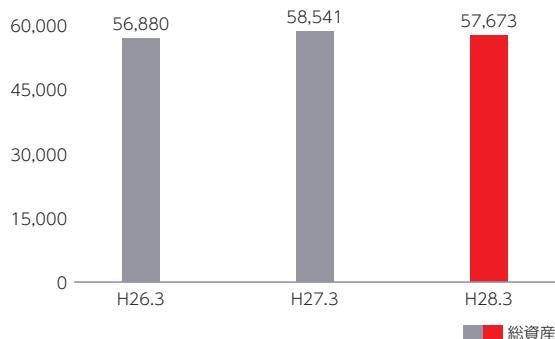
	株主資本						評価・換算差額等				純資産 合計	
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	自己 株式	株主 資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金	繰延 ヘッジ 損益	土地 再評価 差額金		評価・換算 差額等合計
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金							
当期首残高	7,000	1,750	22,568	24,318	12,310	△294	43,334	637	9	2,131	2,777	46,112
当期変動額												
剰余金の配当					△441		△441					△441
当期純利益					3,516		3,516					3,516
自己株式の取得						△1	△1					△1
株主資本以外の項目の 当期中の変動額 (純額)								△123	△11	59	△74	△74
当期変動額合計	—	—	—	—	3,074	△1	3,073	△123	△11	59	△74	2,998
当期末残高	7,000	1,750	22,568	24,318	15,385	△296	46,407	513	△2	2,191	2,703	49,110

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結財務ハイライト

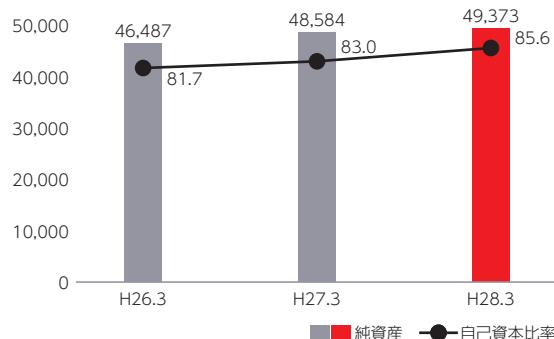
総資産

(単位：百万円)



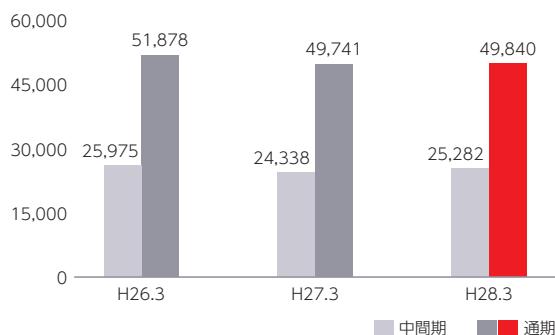
純資産 (自己資本比率)

(単位：百万円/%)



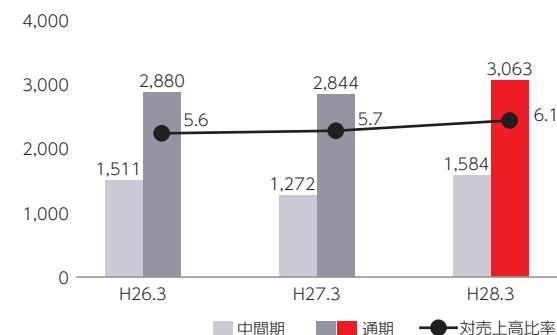
売上高

(単位：百万円)



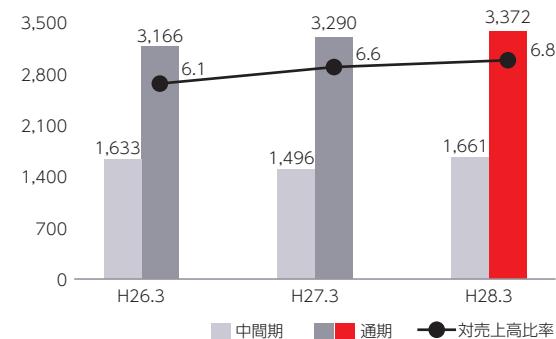
営業利益 (対売上高比率)

(単位：百万円/%)



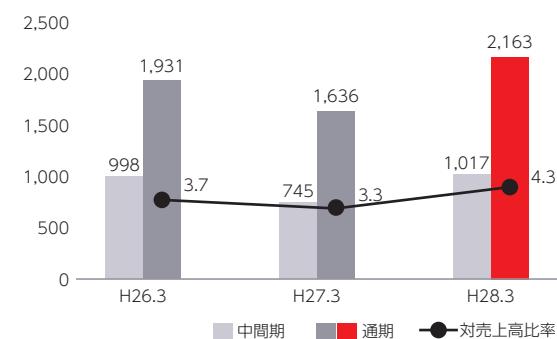
経常利益 (対売上高比率)

(単位：百万円/%)



親会社株主に帰属する当期純利益 (対売上高比率)

(単位：百万円/%)





会社概要

商号	日新製糖株式会社 (Nissin Sugar Co., Ltd.)		
本店所在地	東京都中央区日本橋小網町14番1号		
設立	平成23年10月3日		
資本金	70億円		
事業内容	砂糖その他食品の製造販売		
役員	代表取締役社長	樋口洋一	
(平成28年6月28日現在)	代表取締役執行役員副社長	住井昌三	
	取締役常務執行役員	森永剛司	
	取締役常務執行役員	砂岡睦夫	
	取締役常務執行役員	川口多津雄	
	取締役常務執行役員	西垣淳	
	取締役執行役員	大久保亮	
	取締役相談役	竹場紀生	
	取締役	飯塚佳都子	
	取締役	池原元宏	
	常勤監査役	青砥由直	
	監査役	前田浩之	
	監査役	延増拓郎	
	監査役	和田正夫	
	執行役員	砂坂静則	
	執行役員	高野義二	
	執行役員	柴田弥裕	
	執行役員	森田裕	

- (注) 1. 取締役飯塚佳都子氏および取締役池原元宏氏は社外取締役、また監査役延増拓郎氏および監査役和田正夫氏は社外監査役です。
2. 当社は、平成27年4月1日から執行役員制度を導入しております。

株式の状況

平成28年3月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行ったことにより、発行済株式の総数が15,115,922株増加し、22,673,883株となっております。また、会社法第184条第2項の規定に基づき平成28年3月1日をもって当社定款第6条を変更し、発行可能株式総数は60,000,000株増加し、90,000,000株となっております。

発行可能株式総数 90,000,000株
発行済株式の総数 22,673,883株 (自己株式592,897株を含む)
株主数 5,561名

大株主

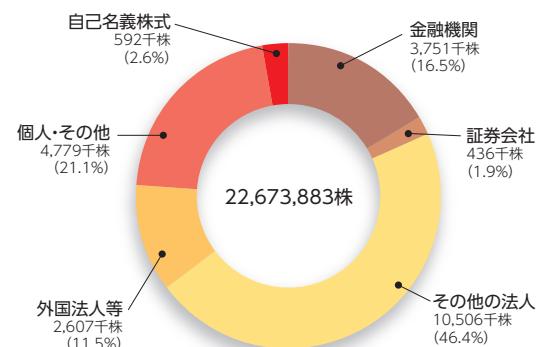
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
住友商事株式会社	8,296	37.6
CGML PB CLIENT ACCOUNT/COLLATERAL	1,510	6.8
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,023	4.6
株式会社三井住友銀行	739	3.3
三井住友信託銀行株式会社	600	2.7
ブルドックソース株式会社	399	1.8
むさし証券株式会社	306	1.4
平野 孝憲	293	1.3
CBNY DFA INTL SMALL CAPVALUE PORTFOLIO	283	1.3
株式会社ヤクルト本社	194	0.9

- (注) 1. 当社は、自己株式を592,897株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。
3. 平成28年2月25日付で、シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社より当社株式に係る大量保有報告書(変更報告書)が関東財務局長に提出されております。当該大量保有報告書(変更報告書)において、平成28年2月18日現在で同社が815,800株(10.79%)を保有している旨が記載されておりますが、当社として当事業年度末日における実質保有株式数の確認が出来ていないため、上記大株主には含めておりません。

グループ会社

会社名	主要な事業内容
子会社	
新豊食品株式会社	砂糖等の加工および包装
株式会社ドゥ・スポーツプラザ	スポーツクラブの経営
ニューポート産業株式会社	冷蔵倉庫・港湾運送業
朝日物産株式会社	斛輸送・構内荷役作業
日新サービス株式会社	他 合成樹脂等の販売 他
関連会社	
新東日本製糖株式会社	精製糖等の製造
新光糖業株式会社	国産分蜜糖の製造、販売
日本ポート産業株式会社	他 冷蔵倉庫・港湾運送業 他

所有者別株式分布状況



株主還元について

新たな資本政策の決定

当社は、平成27年11月13日をもって、東京証券取引所市場第二部より同市場第一部銘柄に指定されました。今般の第一部指定変更を機に下記のとおり新たな資本政策を決定いたしました。

〔資本政策の基本的な方針〕

当社は、豊かで快適な生活の実現のため、『食』と『健康』によりお客様に貢献することを使命とし、この使命を「総合甘味サプライヤー」として実現することをめざします。資本政策は、この理念に基づき実施してまいります。

当社の資本政策は、以下の4項目により構成しています。

(1) 中長期的なROE向上

当社は、株主資本利益率(ROE)を持続的な企業価値増大に関わる中核的な指標と捉えています。売上高利益率、財務レバレッジ、および総資産回転率を常に改善し、平成31年度5%、平成36年度8%をめざします。

(2) 安定性に業績連動を加えた株主還元

株主還元については、連結株主資本配当率(DOE)の目標値を設定し、継続性・安定性を保持した上で、当期利益に対する比率(連結配当性向(DPR))目標を設定し、業績が好調な場合の連動性を高めた配当を実施します。配当に加え、自己株式の取得については、市場環境、資本効率等に鑑み適宜実施する可能性があります。

(3) 長期的な成長と総資産回転率向上のための投資採択基準

長期的な成長と総資産回転率向上のための投資の規律として、リスクと戦略性のランク別に、投下資本利益率と投資回収期間を設定し、投資を厳選します。

(4) 財務レバレッジの向上と安定性のバランス

成長投資の加速と株主還元の増大により、財務レバレッジを長期的に改善するとともに、継続的・安定的に企業理念を実現するため、健全なバランスシートを維持し、結果としてROEの持続的な改善を実現します。

当社では、こうした資本政策によって、成長投資と安定した株主還元を両立し、持続的な株主価値向上に努めていきます。

中期配当方針

「資本政策の基本的な方針」に基づき、連結配当性向(DPR)60%、または連結株主資本配当率(DOE)2%のいずれか大きい額を基準に配当を行うことを中期的な配当方針とすることといたしました。

平成28年3月期の配当について

連結配当性向(DPR)60%基準

期末1株当たり連結当期純利益97.97円の60%=59円(1円未満切上げ)

連結株主資本配当率(DOE)2%基準

期末1株当たり連結自己資本2,236.03円の2%=45円(1円未満切上げ)

連結配当性向(DPR)60%基準59円の方が大きいため、59円を1株当たり期末配当金額といたします。

剰余金の配当方針変更(中間配当実施)

当社は、これまで剰余金につきまして、期末配当の年1回を基本としておりましたが、株主の皆様への利益還元の機会拡充を目的に年2回、期末および中間期末に実施する方針に変更することを決議し、平成29年3月期より中間配当(基準日 平成28年9月30日)を実施することといたしました。

なお、当社は、取締役会決議によって中間配当を実施することが出来る旨、定款に定めており、中間配当基準日は毎年9月30日です。

中間配当額につきましては、各年9月末における1株当たり年間配当予想額の50%(1円未満切上げ)を1株当たり中間配当額といたします。

期末配当額につきましては、上記配当方針を本決算数値に適用して算定した金額(1円未満切上げ)から、実施済の中間配当額を差し引いて算定いたします。

株主優待制度のご案内

株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、より多くの株主の皆様当社株式を長期的に保有していただくことを目的として、株主優待制度を導入いたしました。

対象となる株主様

毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された100株(1単位)以上の株式を保有されている株主様を対象といたします。

株主優待制度の内容

保有期間	3年未満	3年以上
優待内容	1,000円相当の自社製品	2,000円相当の自社製品

- (注) 1. 「保有期間3年以上」とは、平成28年3月31日を起算として、以降、毎年3月31日現在において、当社の株主名簿に同一株主番号で3年以上継続して記載または記録されている株主様(同一の株主番号で100株以上を、3月31日現在、9月30日現在の株主名簿に、7回以上継続して記載または記録されている株主様)といたします。
2. 相続、株主名簿からの除籍等により株主番号が変更になった場合は、その期末の基準日(3月31日)から起算いたします。

贈呈時期

毎年6月の定時株主総会開催後の発送を予定しております。

7月中旬を過ぎてもお受け取りになられていない株主様は下記あてにご連絡くださいますようお願いいたします。

日新製糖株式会社株主優待事務局

(フリーダイヤル) **0120-003-661**

受付時間 平日9:00-17:00(土日祝日を除く)

受付期間 平成28年6月29日(水)~8月31日(水)まで

※以降は03-3668-1246(日新製糖(株)総務部)



1,000円相当の優待品の例です。
(実際の優待品と異なる場合があります。)

株主優待制度の詳細につきましては当社ホームページ「株主の皆さまへ」をご覧ください。

「笠原将弘さんコクうまレシピ」

予約のとれない店として評判の和食店「賛否両論」店主の

笠原将弘さんとタイアップ!

きび砂糖[®]を使った料理レシピを季節毎に更新掲載予定です。

ぜひ当社ホームページをご覧ください♪



春野菜と豚肉のカラフルサラダ

器に、切った野菜と肉を並べて電子レンジ加熱するだけ。
ひと皿でボリュームのある温野菜のサラダです。

きび砂糖[®]と相性のよい、
さわやかなレモンを効かせた甘みのあるドレッシングで、
野菜がたっぷり食べられます。



作り方

- 1 キャベツは3～4cm角に切る。
たまねぎは、くし形に4等分する。
グリーンアスパラガスは、斜めに3～4等分に切る。
パプリカは、それぞれ4等分する。
- 2 大きめの耐熱皿(容器)に①の野菜を並べ、油小さじ1をまぶす。上に豚肉を1枚ずつ広げてのせる。ラップをして、電子レンジ(500W)で5分加熱し、そのまま冷ます。
- 3 ドレッシングの材料を合わせ、添える。

耐熱皿(容器)は、口径が広く、できるだけ野菜を平らに並べられる大きさのものがおすすめです。

加熱しすぎると肉がかたくなるので、電子レンジで加熱した後は、ラップをしたまま粗熱がとれるまで置いておき、余熱で野菜に火を通すのがおいしく仕上げるポイントです。

加熱ムラなど追加で加熱する場合は、肉を取り出してから、野菜のみ加熱するようにしましょう。

- カロリー：1人あたり 224kcal
- 調理時間：15分



材料 <2人分>

春キャベツ	150g
新たまねぎ	1/4個 (50g)
グリーンアスパラガス	2本
パプリカ(赤・黄)	各1/4個
油	小さじ1
豚ロースしゃぶしゃぶ用	80g

<ドレッシング>

きび砂糖	小さじ2
しょうゆ	小さじ1
レモン汁	小さじ1・1/2
粒マスタード	小さじ2
油	小さじ1

きび砂糖[®]の特長

大自然の恵みをいっぱい浴びて育ったさとうきびの風味が活きた、まるやかな甘さのきび砂糖[®]。今までのお砂糖にはなかった独特のコクのあるおいしさが味わえます。

内容量：750g / 希望小売価格：410円(税込) お求めはスーパー、小売店等にて。

この商品は公式ネットショップでご購入いただけます

Sweet Cupboard



ホームページのご案内

カップシェフ[®]がさまざまなおいしいレシピを紹介しております。ぜひご覧ください。

日新製糖レシピ

検索



肌コラーゲンの分泌を促す
コラーゲントリートメントランプで
あなたのお悩みを解決!

冷え性

肥満

便秘

肩こり

むくみ

乾燥肌

小じわ

ホットヨガでダイエット
&
リラックス!

コラーゲントリートメントランプを
浴びながらコラーゲンオイルと
保湿パックでお肌つるん!

体験レッスン
随時受付中
詳しくはHPまで

HOTYOGA & COLLAGEN STUDIO

埼玉県児玉郡上里町大字七本木2272-1 ウニクス上里内

ブレダ上里

TEL.0495-35-0148

ブレダ上里

検索

■ 営業時間:月~木 10:00~23:00 土曜日 10:00~19:00 日曜日・祝日 10:00~19:00 ■ 施設休館日:毎週金曜日および商業施設休館日・年末年始

HOTYOGA & COLLAGEN STUDIO

東京都江東区新砂3-4-31 南砂町ショッピングセンターSUNAMO 4F ドゥ・スポーツプラザ南砂町内

ブレダ南砂町

TEL.03-6659-8202

ブレダ南砂町

検索

■ 営業時間:火~金 10:00~23:00 土曜日 10:00~21:00 日曜日・祝日 10:00~20:00 ■ 施設休館日:毎週月曜日および商業施設休館日・年末年始

 **ドゥ・スポーツプラザ**

ホームページアドレス <http://www.dspnet.co.jp>

■ 豊洲店	TEL.03-6303-6700	〒135-8514	東京都江東区豊洲2-1-14 ららぽーと豊洲アネックス 2F
■ 南砂町店	TEL.03-6659-8201	〒136-0075	東京都江東区新砂3-4-31 南砂町ショッピングセンターSUNAMO 4F
■ 上里店	TEL.0495-35-0145	〒369-0306	埼玉県児玉郡上里町大字七本木2272-1 ウニクス上里内
■ 羽生店	TEL.048-560-1100	〒348-0039	埼玉県羽生市川崎2-281-3 イオンモール羽生 2F
■ 高崎店	TEL.027-327-0738	〒370-0068	群馬県高崎市昭和町204

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告する一定の日
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。
株名簿管理人 および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-782-031 (フリーダイヤル) (土日祝日を除く平日9:00-17:00)
(ホームページ)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

【株式に関する手続きおよびご照会について】

住所等のご変更、単元未満株式の買取請求、配当金の受領方法・振込先のご変更、その他のお手続きおよびご照会は、下記の各該当先をお願いいたします。

証券会社等の口座に記録された株式…口座のある証券会社等
特別口座に記録された株式……………三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

【特別口座および口座振替について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様のご所有株式は、株名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社に開設された「特別口座」に記録されています。

特別口座では、単元株の売買ができないなどお取引に一定の制限があります。円滑なお取引を行うためにも、特別口座から証券会社等に開設された株主様の口座に株式を振替えること(＝口座振替)をおすすめします。
お手続きの詳細につきましては、三井住友信託銀行株式会社 証券代行部にお問い合わせください。

【未払配当金のお支払について】

株名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社 証券代行部にお問い合わせください。

【株式移転にともなう端数処分代金について】

旧 日新製糖株式会社と新光製糖株式会社が当社設立を目的に実施した株式移転(平成23年10月)にともない、両社の株主様に対して当社の株式を割り当て交付いたしました。そのうち、1株未満の端数が生じた株主様につきましては、端数処分代金をお支払いいたしました(平成23年11月に端数処分代金領収証をお送りしております。)

お手続きの詳細につきましては、三井住友信託銀行株式会社 証券代行部にお問い合わせください。

表紙 松成 真理子(イラストレーター・絵本作家)

子供の本を中心に幅広い分野で活躍している。絵本作品に『まいごのどんぐり』(童心社)、『ぼくのくつ』『せいちゃん』(ひさかたチャイルド)、『じいじのさくら山』(白泉社)、『たなばたまつり』(講談社)、『雨ニモマケズ』(あすなろ書房)など 他多数。



日新製糖株式会社

〒103-8536 東京都中央区日本橋小網町 14-1
☎ 03-3668-1246 (総務部)
ホームページアドレス <http://www.nissin-sugar.co.jp>



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。